

2018年12月5日

基本領域学会 御中

(シーリング対象外の領域にも送信しております)

一般社団法人 日本専門医機構
理事長 寺 本 民 生

専攻医の登録（応募）におけるシーリングについて（お願い）

謹啓 寒気の候、ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

常日頃より、本機構の運営にご支援・ご協力賜りまして誠にありがとうございます。

さて、現在、「一次登録（募集）」が終了し、各プログラムでの採用面接などや該当領域学会との調整などが行われておりますかと存じます。

2019年4月専攻医採用の5都府県の次年度（第2回）のシーリング（外科、産婦人科、病理、臨床検査は除く）につきましては、本機構ホームページ（http://www.japan-senmon-i.jp/renew/doc/5prefectures_sealing2018.pdf）にも掲載しております通り、東京都のプログラムにつきましては、本年度の採用数から5%の削減（シーリング数-2018年4月の採用数5%）をお願いし、神奈川県、愛知県、大阪府、福岡県は、従来のシーリング数でお願いいたします。現在、シーリング対象の5都府県の採用数につきましては、医道審議会医師専門研修部会でも、地域医療に対する影響という観点から、大変注目されております。シーリング数を超えての採用はできませんので、必ず、一次登録の専攻医採用結果通知までにシーリング数内の調整等をお願い申し上げます。

12月11日（火）に開催予定の「厚生労働省医道審議会医師分科会第3回医師専門研修部会」には、「専攻医の一次登録（応募）状況」につきましては、ご報告する予定としております

謹白